

MLT こどもプロジェクトの活動について

MLT こどもプロジェクト副理事長 福島 道子様

当団体は「疲れた小鳥が羽を休めるとまり木のようなスペースを子どもたちのために子どもたちと共に」をミッションに掲げ、千代田区神田三崎町での週1回のサロン活動を中心に子どもの居場所づくりを行っています。任意団体として活動を始め、2016年10月にNPO法人の設立に至りました。東京お茶の水ロータリークラブ様には物心両面での温かいご支援をいただき、大変感謝いたしております。

はじめに、当団体設立の経緯についてお伝えしたいと思います。当団体理事長の金杉泰子は、千代田区のスクールソーシャルワーカーとして活動する中で、千代田区という一見経済的に恵まれた地域にあっても、生活困窮世帯やひとり親家庭、ステップファミリー（両親のどちらかが義理の関係にある）、外国籍など、子ども自身には何の責任もないことで肩身の狭い思いを強いられ、自分の居場所を見つけにくい子どもがいることに驚きを隠せませんでした。人間はだれかにありのままの自身の存在を受け入れてもらう経験によって、人間の良さを知り、他人に対しても思いやる心を育てていくものですが、そのような経験ができる場所を意識的に創ることはできないだろうか、そんな思いが金杉の中で芽生えました。

金杉は、上智大学が社会人向けに開いていたカウンセリング講座（旧 カウンセリング研究所）に2010年入講し、ここで出会った仲間とは卒講後も心を開いて話し合える良い関係を続けていました。金杉が同講座でコミュニティー心理学を担当されていた上智大学心理学科の久田 満教授に子ども支援のために何かできないだろうかと相談を持ち掛けたところ、「無いのなら、自分で作ればよいのではないか」と背中を押されました。その後、私を含む数名の同期が金杉の呼びかけに賛同し、活動に参加することになったのが、団体の始まりです。団体名は、講座で学んだ「相手を批判・非難せず、ありのままを受け入れる」という理念のMLT（マイクロ ラボラトリー トレーニング）と、“三崎町・ラボ・とまり木（Tree）” にちなんでつけたものです。

その後、千代田区社会福祉協議会にボランティア団体として登録し、三崎町サロンで食育活動を中心に活動を始めました。千代田区の児童家庭支援センターにも当団体の意義をご理解いただき、生活環境が気になる児童を当団体につないでいただいています。

MLT こどもプロジェクトの活動を支えているメインスタッフは大学生です。久田教授にご協力いただき、心理学科の学生を中心に初期メンバーが集まりました。現在は大学のボランティアサークルとしての名称も「MLT こ

どもプロジェクト」とし、学内のボランティア団体説明会などで部員を集め、様々な学部の生徒が自主的にサークル活動に関わっています。主な活動内容としては、三崎町サロンで毎週木曜日の17:15~20:00、学習やレクリエーションのあと、調理スタッフによる手作りの晩御飯をみんなで食卓を囲んでいただきます。帰る前には、次のメニューを子ども達にリクエストしてもらいますが、これも子ども達にとってうれしい体験となっているようです。フェイスブックでも活動内容を更新していますので、ご覧になってみてください。

2014年にスタートした当時は1名だった子どもも徐々に増え、小4から中3までの子ども達が、多いときは6名ぐらい利用していました。夏休みにはキャンプや遠足も企画しています。現代の学生は自主性や創造性に乏しいと嘆かれる風潮がありますが、MLTの学生たちは役割分担や企画運営をてきぱきとこなし、心強いかぎりです。新型コロナウイルスにより三崎町サロンの利用ができなくなり、2020年3月よりサロン活動を休止していますが、学生たちはモチベーションを保ちながら再開の日を心待ちにしています。

MLT こどもプロジェクトでは、三崎町サロンでの活動のほか、会員・賛助会員向けのセミナーを年2回開催しています。2019年度は「今さら聞けないSDGs」と「見て見ぬふりする日本人」でした。2020年度についてはオンラインによるセミナーなども検討中です。

2019年度は、東京お茶の水ロータリークラブ様からのご支援により、下ごしらえの時間が短縮できる調理器具や、言葉の壁があっても楽しめるゲームなどを購入させていただきました。それに加えて国際ロータリークラブ様からは食材のご支援をたまわり、福島県の野菜や果物、海産物などが食卓を彩りました。食育事業である「ボナペ」では、日ごろスーパーなどではお目にかかれないような珍しい野菜をいただいたり、大人数だから楽しめるホットプレート調理などを行い、食べることの喜びや楽しさを再発見しています。

コロナ禍にあって、子どもを取り巻く環境は厳しさを増していますが、こんな時にこそ「疲れた小鳥が羽を休める止まり木」の存在が必要です。物理的なディスタンスをとっても心の距離が離れなければ大丈夫、とお互いに励ましあいながら再開に向けてアイディアを出し合っている今日この頃です。

創 立 1993年10月13日(平成5年)
事務局 〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-2
グランドマンション九段906号
TEL: 03-3288-7300 FAX: 03-3288-7400
URL: <http://tokyo-orc.jp/>
E-mail: ocha-rc@sirius.ocn.ne.jp

例会日 水曜日 12:30~13:30
例会場 ホテルグランドパレス 千代田区飯田橋1-1-1
03-3264-1111
会 長: 山下憲男 幹 事: 木宮雅徳
会報委員長: 佐々木啓策
委員: 俣野・永井・西村・斉藤・高山・牛島・山田